

科目	学年・小学科	単位数
商業・ビジネス情報管理	3年選択・情報システム科	2
教科書	実教出版「ビジネス情報管理」	
副教材	インフォテックサーブ「高校生のためのJavaシステム開発入門」 ACCESS 60時間マスター	

1. 学習目標

情報通信ネットワークやビジネス情報システムに関する知識と技術を習得させ、ビジネスの諸活動において情報を理解し、共有することの意義や必要性について理解させるとともに、業務の合理化を積極的に推進する能力と態度を育てる。

2. 学習方法

ビジネスと情報システム、ビジネス情報システムの開発に関する知識と技術の習得を主に行う。
ペアワーク、グループワーク等を行うので、出来るだけ欠席を控えること。
実習を欠席する場合は、後日実習を行うなど、おくれないようにすること。

3. 評価の観点と趣旨

① 関心・意欲・態度	ビジネスの諸活動において、コンピュータやネットワーク、ソフトウェアを適切に運用でき、情報を効率的に処理することができる意欲と態度を持っている。
② 思考・判断・表現	適切な手段で情報を収集、処理することやビジネスの場面に応じて必要なシステムを開発できる思考・判断・表現力を身につける。
③ 技能	ビジネスの場面に応じて表計算ソフトウェア・データベースソフトウェアを適切に利用でき、ネットワーク構築やシステム開発の技法が身につけている。
④ 知識・理解	ビジネスにおける情報の共有とシステムに具備すべき要件を理解している。また、これまでに学習したビジネス情報に関する知識を習得している。
⑤	

科目名	学年・小学科	単位数
ビジネス情報管理	3年・情報システム科	2

学期	単元	学習内容	重点をおく評価の観点					単元の評価規準	評価方法
			①	②	③	④	⑤		
前期中間	1ビジネスと情報システム	1ビジネスと情報管理			○	○	c:クラス図等の書き方や意味を正しく理解し、定義することができる。 d:業務合理化のための情報システムについて理解し、セキュリティ管理を行う知識を理解している。	授業態度 発問評価 提出課題 小テスト ノート提出 定期考査 グループワーク	
		2情報システムと業務の合理化	○			○	a:期限までに提出物を出し、授業に積極的に参加している。 d:情報の合理化について理解している。		
	3ビジネス情報システムの開発	1企業の経営戦略	○	○	○	○	a:期限までに提出物を出し、授業に積極的に参加している。 d:情報の合理化について理解している。 b:プログラムで生み出された情報を基に効果的なプレゼンテーションができる。 c:財務情報を分析し、正しい報告書を作成することができる。 d:財務情報について理解している。		
前期末	3ビジネス情報システムの開発	2システム開発の手法	○				○		a:期限までに提出物を出し、授業に積極的に参加している。 d:システム開発手法について正しく認識し説明できる。
	2情報通信ネットワークの構築と運用管理	1情報通信ネットワークのしくみと通信方法	○				○		a:ネットワーク構築に必要なハードウェアやソフトウェアについての学習や実習に積極的に取り組もうとしている。 d:システム開発の各種開発手法について理解している。
		2ネットワーク機器			○		○		d:ネットワークを構築するために有線LAN、無線LANの接続設定、ネットワークアドレスやホストアドレスの設定方法を理解している
		3通信ネットワークの設計			○				セキュリティポリシー策定の知識を身につけている。
		4ハードウェアとソフトウェアの導入				○			c:コンピュータやプリンタなどの各種機器をLANに接続するための技法やアプリケーションソフトウェアを導入するための技法を身につけている。
		5運用管理					○		d:不正アクセス等の対処等を理解している。
		6ビジネス向けデバイスの活用とクラウド					○	d:タブレットやWi-Fiなどの携帯情報端末、クラウドサービスの活用方法について理解できる。	
		7情報ネットワークの構築と運用管理の実習				○		c:情報通信ネットワークの構築と運用管理の実習を通して、基礎的な技術を身につけている。	
後期中間	3ビジネス情報システムの開発	3システム開発の手順 ウォーターフォールモデル・プロトタイプモデル			○		○	b:システム開発に関する内容を分かりやすく効果的に説明できる。 d:システム開発の知識、技術の手法を理解している。	
		表計算ソフトウェアとデータベースソフトウェアを連携したシステム開発	○			○		a:期限までに提出物を出し、授業に積極的に参加している。 c:問題に対し、手法を正しく理解し、システムを構築することができる。	
後期末	3ビジネス情報システムの開発	ウェブサーバを利用したシステム開発				○	○	c:問題に対し、手法を正しく理解しシステムを構築することができる。 d:システム開発の知識技術の手法を理解している。	
	4ビジネスと情報システムの課題と展望	セキュリティの管理	○	○			○	a:期限までに提出物を出し、授業に積極的に参加している。 b:何が正しいのか考え、自分の意見を論理的に述べるることができる。 d:セキュリティ管理について正しく理解できている	